

新たな年度を迎えて

新緑の候、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

また新しい期が始まりました。期首の挨拶をさせていただきます。62年目を迎え、また、新たなスタートであります。

今年の契約更改がほぼ終了し、久しぶりに良いスタートが切れたようです。昨期の売上は、期中に大きな失注がありました。皆の頑張りでも68億円から70億円と増収になりました。



代表取締役社長 吉田治伸

ありがとうございます。すべて皆さんのおかげであります。昨期を振り返ってみますと私が感じるに「コニックスのブランド感を感じるようになった1年」でありました。お叱りをいただいていたお客様からほめられる事が増え、新規のお客様の反応も良くなった感じがします。ほめられる内容も些細なものです。「コニックスの清掃の方は、立ち止まって笑顔で挨拶してくれる。」「コニックスの警備の方は、立哨の姿勢が良い。」「コニックスの設備員は素早く対応してくれる。」……皆がタダでできるお客様が喜ぶであろうことを実践して下さったおかげで、全体として「コニックス、すごい」になってきました。やはり、我々の業界は、当たり前のことのできない人間が多く、できていれば逆にお客様が感動して下さる楽しい業界なのであります。「清掃をする」ではなく、「清掃をしてお客様に喜んでいただく。」をそれぞれの業種で実践できれば、コニックスは今年もまた成長できると確信しております。

今期もまた、「我々が行うサービスを接したお客様が「感動」を感じていただく事」そして、「その感動の声をお聞きし、私も感動する事」が私の最大の望みであります。

今期もまた、コニックスをどうぞよろしくお願い申し上げます。